

第51回全国中学校ハンドボール大会

試合結果・戦評報告

競技日	令和4年8月21日(日)	試合番号	B14	回戦	準決勝
種別	中学生	会場	函館アリーナ メインアリーナ Bコート		

Aチーム			Bチーム		
東久留米市立西中学校(東京)			川崎市立西中原中学校(神奈川)		
得点合計	小計		小計	得点合計	
26	13	前半	14	30	
	13	後半	16		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7 m T C			

戦評

関東ブロック同士の対戦となった準決勝。両チーム6-0ディフェンスでスタート。西中原は3番がオフェンス力を発揮し、ポストなどをからめ得点を重ねる。東久留米西は13番のゲームメイクから得点を重ね、一進一退の展開が続く。東久留米西は14番のミドルシュートが効果的に決まり、お互いにペースを奪い合う展開となる。西中原は2番の状況判断に優れたプレイにより得点に絡み、前半を13-14で西中原が1点リードで折り返す。

後半も一進一退の攻防が続いたが、抜け出したのは西中原。東久留米のオフェンスに西中原のディフェンスが順応し始める。西中原5番がポストや速攻のミドルなどのポジションから思い切りのよいシュートで得点につなげ、突き放す。すかさず、東久留米西はタイムアウトを要求。オールコートマンツーマンディフェンスを変え点差を縮めるが、一步及ばず。結果、西中原が26-30で昨年度の覇者東久留米西を下し、決勝へ駒を進めた。

記載者名

溝口 仁志